

## 平成27年度 第12回教育研究評議会議事録

日時 平成28年3月15日(火) 14:30～17:40  
場所 事務局棟5階大会議室  
出席者 伊東幸、石井、木村、東郷、前田、柳澤、丹沢、伊東暁、澤渡、今野、寺村、菅野、谷、酒井、藤井、塩尻、加藤、佐古、中山、糠谷、渡邊、中村、三村、朴、澤田の各評議員  
欠席者 鈴木委員、鳥山委員(河合農学部副学部長代理)  
陪席者 鈴木、櫻本の各監事  
阿部、青木の各学長補佐

審議に先立ち、議長から、報告事項6「研究論文に着目した日本の大学ベンチマーキング2015について」の報告にあたり、三浦教育研究プロジェクト推進室特任教授に陪席願う旨の発言があり、これを了承した。

### I 議事録の承認について

平成27年度第11回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

なお、議長から、審議事項5「静岡大学核燃料物質点検調査委員会規則の一部改正について」中の<議事において確認された事項>において、理学部及び農学部で導入されている顕微鏡には、核燃料物質が使用されていないとの説明があったが、その後、調査した結果、同機器に核燃料物質が使用されていることが判明したことから、同機器が同規則の対象となる旨の補足説明があった。

### II 審議事項

#### 1 静岡大学地域創造学環規則の一部改正について

議長から、全学教育科目及び関係学部との調整等による地域創造学環規則別表の改正に伴う静岡大学地域創造学環規則の一部改正について、資料1により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 2 静岡大学入試情報公開規程及び静岡大学入試情報公開規程実施細則の一部改正について

議長から、地域創造学環の創設等に伴う静岡大学入試情報公開規程及び静岡大学入試情報公開規程実施細則の一部改正について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 3 静岡大学大学院入試情報公開規程実施細則の一部改正について

議長から、静岡大学入試情報公開規程実施細則の改正に伴う静岡大学大学院入試情報公開規程実施細則の一部改正について、資料3により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 4 静岡大学大学教育センター規則の一部改正について

議長から、大学教育センターの全学教育科目部門にA B P科目部を設置するための静岡大学大学教育センター規則の一部改正について、資料4により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 5 静岡大学学部共通細則の一部改正について

議長から、学校保健法等の一部を改正する法律の施行に伴う静岡大学学部共通細則の一部改正について、資料5により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 6 静岡大学学術院領域長の選考及び任期に関する規則の一部改正について

議長から、現状を踏まえた学術院領域長の選考及び任期に関する取扱いを定めるための静岡大学学術院領域長の選考及び任期に関する規則の一部改正について、資料6により提案があり、議長から、改正経緯等の説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 7 教育研究評議会に関する申合せの一部改正について

議長から、会議の効率的な運営を図るための教育研究評議会に関する申合せの一部改正について、資料7により提案があり、議長から、改正理由等について説明があった後、審議を行った。

審議の結果、寺村委員から、改正文中の「学長が特に必要と認める改正」の表記が特に必要ないこと、また、加藤委員から、学長決裁によった場合でも、本来の審議機関である本会議に報告を要する旨を条文中に記載すべきとの意見があり、両委員からの意見を踏まえて削除及び追記をすることとし、承認した。

#### 8 静岡大学学長補佐に関する規則の一部改正について

議長から、新たに学長特別補佐を置くことを可能とするための静岡大学学長補佐に関する規則の一部改正について、資料8により提案があり、議長から、ガバナンスの強化等のための改正理由等について説明があった後、原案どおり承認した。

なお、塩尻委員から、現状の学長補佐の体制で対応できない理由について質問があり、議長から、学長特別補佐の職責や処遇における学長補佐との相違点について、説明があった。

#### 9 静岡大学教員の任期に関する規則の一部改正について

議長から、任期を定めて任用することのできる教員の範囲の拡大等に伴う静岡大学教員の任期に関する規則の一部改正について、資料9により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 10 静岡大学学生支援センターの障がい学生支援部門の新設等に伴う関連規則等の一部改正について

議長から、学生支援センター障がい学生支援部門の新設等に伴う静岡大学学生支援センター規則等の一部改正について、資料10により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

### 1 1 静岡大学COC+地（知）の拠点企画推進室規則の制定について

議長から、静岡大学COC+地（知）の拠点企画推進室の設置に伴う標記規則の制定について提案があり、石井委員から資料11により説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

### 1 2 国立大学法人静岡大学における自家用車の業務使用に関する取扱規則の制定について

議長から、フィールドワークや野外実験等の学外業務を円滑に遂行するための国立大学法人静岡大学における自家用車の業務使用に関する取扱規則の制定について提案があり、前田委員から資料12により説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、糠谷委員から、レンタカー（借り上げバス等）が使用できない場合について、経費上の制約がある場合も含まれるかとの質問があり、前田委員から、事案ごとに相談していただければ、個別に対応したい旨の説明があった。

### 1 3 静岡大学男女共同参画推進室規則の一部改正並びに関連する要項の制定及び改正について

議長から、文部科学省の補助事業である女性研究者研究活動支援事業（平成25～27年度）を本学事業として継続するため等の静岡大学男女共同参画推進室規則の一部改正並びに関連する要項の制定及び改正について提案があり、澤渡委員から資料13により説明があった後、審議の結果、承認した。

### 1 4 平成28年度年度計画（案）について

議長から、前回本会議で提示し、部局へ持ち帰り審議とした平成28年度年度計画について、部局からの意見等を踏まえた修正案の提案があり、東郷委員から、意見等に係る対応と考え方について、資料14により説明があった後、審議の結果、承認した。

<議事において確認された事項>

- ・加藤委員から、各計画で定めた評価指標・達成指標について、外部に公言している数値目標のみならず、内部的に定めた数値目標においても、目標達成のための取組とプロセスが重要となるため、丁寧な取扱いをお願いしたい旨の発言があった。
- ・塩尻委員から、静岡大学が向かう方向性について、構成員に浸透しておらず、各課題等に対する意識も構成員によって違うことが見受けられる。部局においても当然であるが、執行部により大学全体で意思疎通を図るための努力をお願いしたい旨の発言があった。
- ・菅野委員から、ミッション再定義の時点においては、国立大学の教員養成学部は小学校教員養成に特化するべきとの方針であったが、その後、小中一貫教育に対応できる教員、複数教科の免許を取得した中学校教員、いわゆるアクティブ・ラーニング等に対応できる高等学校教員の養成も求められるなど、文科省関係者の論調にも若干ながら変化が生じている。教員養成課程に係る計画では、今後の変化に対応でき

る様な幅を持たせた記載に工夫したが、執行部も文科省とのやりとり等の際に念頭に置いていただきたい旨の発言があった。

#### 1 5 経営協議会学外委員候補者について

議長から、本年3月末で任期満了となる経営協議会の学外委員候補者について、資料15により提示があり、意見を聴取したが、特段の意見はなかった。

#### 1 6 静岡大学名誉教授の称号授与について

議長から、本年3月で退職等となる教員への名誉教授の称号授与について、資料16により提案があり、各推薦部局から、別添資料により推薦理由等の説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 1 7 静岡県立大学及び静岡産業大学との単位互換協定について

議長から、静岡県立大学及び静岡産業大学との単位互換協定等の締結について提案があり、木村委員から資料17により説明があった後、審議の結果、原案どおり承認した。

### Ⅲ 報告事項

#### 1 企画戦略会議報告

議長から、平成27年度第12回企画戦略会議（H28.3.2開催）について、資料18により報告があった。

#### 2 第3期中期目標・中期計画について

東郷委員から、3月1日付けで文部科学大臣から提示された第3期中期目標及び認可申請中である第3期中期計画について、資料19により報告があり、今後、第3期中期計画については、国立大学法人評価委員会の審議を経て、3月31日付けで文部科学大臣により認可予定である旨の説明があった。

#### 3 平成26年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について

東郷委員から、平成26年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について、資料20により報告があった。

#### 4 静岡大学環境マイスターの称号授与に関する規則の制定について

石井委員から、前回本会議で審議し、承認された静岡大学環境マイスターの称号授与に関する規則について、会議の席上において、委員から出された別紙様式の英文表記に対する意見を踏まえ検討した結果、修正を行わないこととした旨、資料21により報告があった。

#### 5 第3期静岡大学研究フェロー及び若手重点研究者の選定について

木村委員から、第3期（平成28～30年度）静岡大学研究フェロー及び若手重点研究者の選定について、選定経緯等を踏まえ、資料22により報告があった。

## 6 研究論文に着目した日本の大学ベンチマーキング2015について

三浦教育研究プロジェクト推進室特任教授から、文部科学省科学技術・学術政策研究所から出された研究論文に着目した日本の大学ベンチマーキング2015について、本学と他大学との対比、国内外における状況を踏まえ、資料23により報告があった。

## 7 研究倫理研修の未受講者について

木村委員から、CITIJapanが提供する研究倫理教育の未受講者に係る受講について、資料24により要請があった。

なお、議長から、当該研修の受講に関しては、科学研究費補助金を申請するための必須条件となることから、受講の徹底について改めて依頼があった。

## 8 静岡大学核燃料物質点検調査委員会委員の選出について

木村委員から、前回本会議で審議し、承認された静岡大学核燃料物質点検調査委員会規則の一部改正に関連した同委員会の構成員について、資料25により委員の選出依頼があり、第1号委員に木村理事、第2号委員に、理学部から加藤評議員が、工学部から中山評議員が選出された。

## 9 平成28年3月卒業・修了予定者の進路状況について

丹沢委員から、平成28年3月卒業・修了予定者の進路状況について、資料26により報告があった。

## 10 サステイナブルキャンパス評価システム(ASSC)におけるゴールド認定について

財務施設部次長及び施設課副課長から、サステイナブルキャンパス評価システム(ASSC)において、本学がゴールド認定を受けた旨、資料27により報告があった。

## 11 男女共同参画行動計画について

澤渡委員から、次期男女共同参画行動計画（平成28～30年度）について、資料28により報告があった。

## 12 JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の申請について

澤渡委員から、本学から申請したJST事業の「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の申請概要について、資料29により報告があった。

## 13 「科研費審査システム改革2018」説明会の開催について

学術情報部長から、4月26日に開催される「科研費審査システム改革2018」説明会について、資料30により案内があった。

なお、同部長から、同説明会は先着順であることを考慮し、本学で15名枠を確保したため、参加希望者はまず個人登録していただき、先着に漏れた際には、同枠を利用していただくこと、同説明会には、研究協力課が参加するため、必要があれば学内説明会を開催したい旨の説明があった。

#### 1 4 学生の事故について

丹沢委員から、工学部で発生した学生の事故について報告があり、続いて、佐古委員から、事故の経緯と対応について説明があった。

#### 1 5 平成28年度以降の新体制について

議長から、平成28年度以降の本学の新体制について報告があった。

#### 1 6 教員採用等報告について

議長から、大学院の人文社会科学領域6名、教育学領域10名及び工学領域1名の教員の採用等について、資料31により報告があった。

### IV その他

#### 1 4月1日付けの人事異動等について

議長から、3月31日付けで本会議を退任となる評議員について紹介があり、議長から、退任者に対して、本学への功績に対し謝辞があった。

続いて、前田委員から、4月1日付けの人事異動で異動となる部課長の紹介があった。

- 朴委員から、グリーン科学技術研究所から発刊されたナノバイオ科学に関する成果著書について、席上配付資料により説明があった。

以上